



関中央ロータリークラブ

2017-2018 WEEKLY REPORT

例会日 毎週木曜日 18時30分

例会場 関観光ホテル（関市池尻91-2）

事務局 関市西本郷通5-2-53 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

会長 波多野 好文 **副会長** 佐藤 忍 **幹事** 長谷川 修 **クラブ会報委員長** 大藪 太

2017～2018年度国際ロータリー

イアン H.S. ライズリー会長



2017～2018年度関中央ロータリークラブ会長テーマ

「親睦からのロータリー」

本日のプログラム 第1908回例会 2017年8月3日（木）

会員卓話 喜久生明男会員 テーマ 「私の履歴書」 / 担当 会場監督

前例会の記録

第1907回 2017年7月27日（木）

ガバナー補佐によるC. A / 担当 会長・幹事

*ロータリーソング「我等の生業」 斉唱

*会長挨拶 波多野好文会長

暑い日が続きますが、暑い時にスタミナ食として食べる物にウナギがあります。今年の土用の丑は7月25日と8月6日の2回あるようです。ウナギはまさに高タンパクで消化も良く、夏バテ防止にはピッタリの食べ物です。日本では縄文時代の遺跡から食用としてのウナギの骨が見つかるなど、古くから食べられていたようです。夏バテを防ぐために、ウナギを食べるのは、日本では万葉集の伴家持の歌に出てきて、7～8世紀には食べられていた様です。ウナギの生態は謎に包まれています。最近分かった事ですが、淡水魚なのに、海に下って産卵をします、そして孵化してシラスウナギとして、淡水にさかのぼる「降河回遊(こうかかいゆう)」をします。そこを捕まえて養殖するのですから、大変手間がかかり、値段が高いのも致しかたないと思われます。ウナギ



の資源は1970年から減少しており、ピークには200トン採れたシラスウナギが現在は5トンほどに落ち込んでいます。2013年には、ニホンウナギが環境省のレッドリストに絶滅危惧種として選出され、近い将来食べられなくなるかもしれません。そんなウナギですが、郡上にウナギを食べてはいけない地区があるのをご存じでしょうか。これは郡上市美並町粥川地区で、ウナギが神様としてまつられています。瓢ヶ岳の鬼伝説と関係が有ります、930年（平安時代）ごろ瓢ヶ岳に鬼が住み着き、夏霜を降らせ五穀を枯らせ人々を苦しめました。62代村上天皇の命を受けた藤原高光が鬼退治を行いました、飛び回りなかなか退治することが出来ませんでした。そこで高光は信仰している虚空蔵菩薩に退治を祈願しました。道案内に現れたウナギの後を付いていき見事矢で退治しました。

高光は、都に帰京するとき、ウナギは虚空蔵菩薩の遣いだから大切にするように村人に伝え、この時以来1000年も村人の信仰より高光との約束が守られこの人はウナギはおろかうナギのたれまで食べたことのない人ばかりだそうです。それで高光はも

う二度と鬼が現れないようにと、高賀六社（高賀神社・那比新宮神社・那比本宮神社・星宮神社(ほしのみや)・瀧神社・金峰神社(きんぶ))を、高賀山のまわりに建立したそうです。そして打ち取った鬼の首は和良の念興寺に安置してあるそうです。この物語には諸説ある様ですが、みなこのような内容です。また、別の話で藤原高光が滞在しているうちに、乙狩の娘と一子もうけたとあり、その子が百人一種の三十六歌仙の一人、「おくやまに、もみじ踏み分け鳴く鹿の、声と聞くときは秋はかなしき」とよんだ猿丸太夫とされています。ただ、猿丸太夫の出身地は東北地方と書いてあって、美濃市は一切できません。こういう話はロマンがあって、私は非常に好きです。美濃市乙狩の瀧神社は一度、道三温泉の帰りに行きましたが、一番奥にあり鬱蒼として、一人で行ったのですが、それこそ鬼か天狗が出てきそうであわてて帰りました。ここでは、ウナギの嫌いな方は見えても、食べてはいけない方は見えないと思うので皆さん大いに食べて、暑い夏を乗り切ろうではありませんか。

*東海北陸道グループ

伊佐地金嗣ガバナー補佐ご挨拶

昨年9月から研修を受け6月に委嘱状を頂きました。セミナーや研修を受けましたので皆さんに報告し、また何か力添えができることがあればと思っております。宜しくお願い致します。



*退会の挨拶 川村紳一会員

私事ですが、7月いっぱい退会させて頂くことになりました。31期に入会し、今まで10年間お世話になりました。ロータリーを離れても、またお付き合いが出来ることがあれば、声をかけて頂きたいと思っております。有難うございました。



*ガバナー補佐様によるC. アssenブリー

・クラブ奉仕委員会

佐藤 忍委員長

副会長ということでクラブ奉仕委員会を担当させていただきます。クラブ奉仕はこのクラブの中の全体



の活動、事業計画が円滑に運営できるように、サポートしていきたいと考えております。基本方針としましては、クラブ奉仕部門の各委員会の事業及び活動計画を把握し、各委員長との意思の疎通を図り、円滑なクラブ運営に努める。事業計画としましては1.各委員会の事業が円滑に運用される様に、連絡・調整を図る。2.各委員会の行事に多数の会員が参加できて、有意義な奉仕活動になる様に務める。3.例会・会報を通じて事業計画の連絡と参加を呼びかける。4.各委員会の活動計画に対して、必要に応じて委員長会議を開催する。1年間お世話になりますがよろしくお願い致します。

・職業奉仕委員会

藤村伸隆委員長

基本方針につきましては、会員個々の職業に於いて、それぞれの特色を大切にしてそれを生かし、企業人として企業の発展と共に地域社会に奉仕することを理念とする。事業計画としては、1.職業奉仕担当例会に卓話を実施する。2.職場例会を実施する。皆さんの中でいい案があればぜひお知らせ下さい。3.親睦活動委員会の事業に協力する。4.奉仕活動に協力する。ということで進めさせて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。



・社会奉仕・環境保全委員会

川上 勉委員長

今年度社会奉仕委員長・環境保全委員長を引き受けました。今年度社会奉仕・環境保全の基本方針・事業計画は前年度と同じです。社会奉仕委員会は、



【基本方針】地域社会において、人々がより豊かで安全な生活を営むことが出来るよう行政の関係部所及び地域の各種団体と連携を図り、活動及び協力、支援する。

【事業計画】

- 1.地域のニーズに対応した諸行事に参加および支援する。
- 2.地域諸団体と連携し河川美化運動の推進を図る。
- 3.環境保全委員会の事業を支援、協力する。
- 4.青少年健全育成活動等に協力、支援、活動をする。

5.国際奉仕委員会と協力して姉妹クラブと共に地区グローバル資金活用を計画する。

環境保全委員会は、

【基本方針】地球環境保全が人類共通の重要課題とする関中央RCの活動理念に基づき地域の人々、諸団体と連携を図り継続事業を継続実施する。

【事業計画】

- 1.里山「ふどうの森の森林整備事業」を社会奉仕委員会、インターアクト委員会と連携を図り実施する。
- 2.世界農業遺産長良川の環境保全を図るため、長良川流域一斉環境調査事業に参加する。
- 3.関中央RC 創立40周年事業の理念に基づき流域の人々と交流を図り河川愛護の啓蒙に努める。

2017～2018年度プログラムでは

8月14日花火大会後の清掃（社会奉仕委員会）

11月5日森林整備例会（環境保全委員会）

11月11日長良川流域クリーン作戦（環境保全委員会）

6月3日長良川環境保全例会（社会奉仕・環境保全委員会）の4回のみで例年通りの例会活動となっています。

今年度新規活動として関中央RCは平成23～24年度より財団へ100%寄付を行って頂いています。ロータリー財団委員会のお力を借り地区補助金を活用して、社会奉仕の基本方針である「地域社会において、人々がより豊かで安全な生活を営むことが出来るよう行政の関係部所及び各種団体と連携を図り、活動及び協力、支援する」環境保全の基本方針である「地球環境保全が人類共通の重要課題とする関中央RCの活動理念に基づき地域の人々、諸団体と連携を図り継続事業を継続実施する」等方針に沿い、次年度（2018～2019年度）に向け計画立案を考えています。例えば、以前喜久生パスト会長は外国・他地区への補助活動及び奉仕事業も大切であるが、身近な人々への奉仕活動が大切と言っていました。社会奉仕委員会として…貧困児童に対する食育活動今日、ニュースでも報道していましたが、夏休み、冬休みになると、学校給食がないために十分な栄養補給が出来ず学校が始まると痩せて登校してくる子どもがいるそうです。現在、日本全国で貧困児童は7人に1人、関市内では12人に1人いると言われてい

ます。関市役所福祉部「子ども家庭課」にて、ひとり親家庭の子どもの支援を行っています。今後、市役所担当課及び市内子ども支援団体（29年度実施団体は3団体）と協議し、貧困児童食育活動の計画を進めたいと思います。

環境保全委員会として…森林整備活動

福岡・大分で7月6日の豪雨による大きな災害がありました。災害報道を見る限りでは、森林荒廃による保水能力低下等により災害を大きくしたと考えられます。創立40周年事業の理念（森に帰ったクジラ）に沿い森林整備活動（里山整備）を通じ、森林整備・森林保全の啓蒙活動をじっくりと進めるために財団補助金申請の準備を進めたいと考えています。

・国際奉仕委員会

山田文夫委員長

今年度も昨年度に引き続き国際奉仕委員会を担当する事になりました。副委員長に川上君、委員に塚原君、ほか理事及び役員皆様と担当しますので、宜しくお願い致します。年次計画に記載してありますように



【基本方針】国際奉仕活動を通じて世界平和に貢献し、国際間相互理解と親善を推進できるよう、会員の意識高揚に努める。

【事業計画】

- 1.台湾の姉妹クラブと共に青少年交換委員会の活動を積極的に推進する。特に今年度は景文高校の生徒を受け入れる年にあたり万全を期して準備をしたいと思います。
- 2.ロータリー財団、米山記念奨学事業に積極的に協力する。
- 3.姉妹クラブと協力して国際奉仕活動の模索及び計画をする。

この様な計画を立てました、特に台湾南隆クラブとの青少年交換は当クラブの環境保全と共にメイン行事になっていますので引き続き行っていきたく思います。今年度は台湾景文高校生徒さんを受け入れる年になっています。まだ期日は決まっていますが、社会奉仕、インターアクト、青少年育成委員会と連絡をとりあって万全を期して受け入れたいと思います。会員の皆様の一層のご協力をお願い致し

ます。

・青少年育成委員会

神谷秀幸委員長



私は関中央RCに入会して23年になります。当時は80名以上の会員数で、入会4年目に初めての委員長がこの青少年育成委員長でした。この委員会は途中新世代委員会に名称が変わったりしましたが、今回で4回目の委員長ということになりました。委員会メンバーには、副委員長に前田仁夫さん、委員に伊佐地金嗣さん、山田菊雄さんということで、メンバーは今年度ガバナー補佐の伊佐地さんと前回のガバナー補佐の前田さんということでプレッシャーを感じております。初めに基本方針として、次代を担う青少年の健全育成のために、地域社会と連携して支援協力をしていく。具体的に事業計画としては1.関商工インターアクトクラブに協力する。2.関市発明工夫展、児童生徒科学作品展に協賛する。3.関市スポーツ少年団行事に支援協賛する。ご存知のように我がクラブは昨年の40周年事業でも分かるように環境保全と青少年の健全育成が活動の中心になっています。そこで我が委員会としては、関商工インターアクトクラブ、スポーツ少年団、児童生徒がかかわるような事業に対し積極的に支援協力していきたいと思っております。皆さんのご協力とご支援をお願いします。

*助言及び総評 ガバナー補佐 伊佐地金嗣様

私も関中央RCの一員でありますので、個々の事業につきましてもは会長、委員長様を先頭にして一年間頑張ってお過ごしていきたいと思っております。今年度から特にロータリー財団の補助金について取り組まれるということで、ぜひ何かを見出して頂き取り組んで頂きたいと思っております。

世界的にみますとRIでは会員が120万を超え130万人に近づこうとしておりますが、日本は9万人を割り込んでいる状況です。会員増強には特に力をいれて頂きたいと思っております。会員増強といえますと関RCは7名増強され、郡上長良川RCは6名増強されました。素晴らしいことだと思っております。我がクラブも格段の配慮をしなければならないと思っております。波多野会長のテーマでもありますように親睦を

第一にして取り組んでいきたいと思っております。田山ガバナーは10年先を見据えて行動しようとおっしゃっていますが、今しっかり取り組んでいくことが未来につながるのだと考え、生ある限り社会に奉仕していこうと考えております。地域のため、社会のため、世界のため奉仕していきましょう。

*出席委員会

会員数32名、本日の出席24名です。

*ニコボックス委員会

・伊佐地ガバナー補佐

本日のクラブ・アッセンブリーよろしくお願い致します。

・会長・副会長・幹事

伊佐地ガバナー補佐様、ご指導の程よろしくお願い致します。各委員長様、発表よろしくお願い致します。幹事長谷川早退につき、吉田副幹事さんサポート頂きありがとうございます。

・広瀬恒行君

伊佐地ガバナー補佐様、ご苦労様です。

・古田博文君

「星は何でも知っている」「霧の摩周湖」の作者 平尾昌晃さんが亡くなりました。残念！でもいい歌ありがとう。

・小澤重忠君

ガバナー補佐伊佐地金嗣様の今年度のご活躍を祈念して。

24名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

・各務原かかみのRC会員 上田良雄様が去る7月20日にご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、お知らせ申し上げます。

・8月のロータリーレートは1ドル111円です。

*メイクアップ報告

7/21 ガバナー補佐クラブ訪問(美濃RC)

伊佐地金嗣君

<次例会の案内>

第1909回 2017年8月14日(月)

早朝例会(花火大会後の清掃) 担当:社会奉仕